

室内大空間の快適性評価

CAEを活用し、室内大空間の快適性評価をご支援いたします。

サービスの概要

近年、建物内温熱環境の快適性が求められております。そのため、実使用環境を想定して快適性を予測することが必要となります。本サービスでは、スピード・コストを重視した解析アプローチにより、エアコン、ファンの配置、室内家具のレイアウト、および外部環境条件等の改善方針検討を御支援いたします。

より厳密な評価が必要になった際には、詳細な解析サービスもご提供できます。

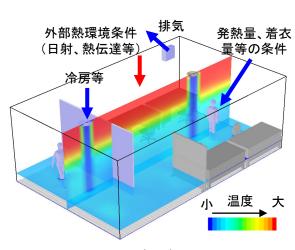
解析事例

室内の快適性を評価した解析事例です。居室空間 の設備、および人体等を簡易的に模擬し、快適性に 関わる数値を評価しております。

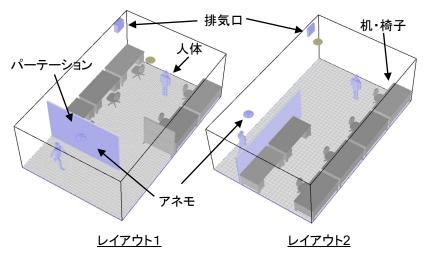
快適性に関わる数値とは、PMV(予測平均温冷感申告)、SET*(新標準有効温度)、MRT(平均放射温度)、CO₂濃度、空気齢等が挙げられます。

レイアウトの変更イメージ

快適性の事前評価には、レイアウトの変更とその影響評価が必須と考えます。下図は、レイアウトの変更イメージです。 設備(机、パーティション、およびアネモ等)の追加、削除、 および位置変更により、多パターンの比較が可能です。

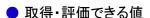


温度分布図

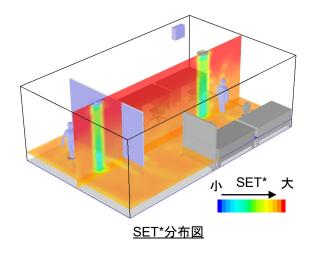


● 考慮可能なパラメータ

- 気温、湿度、放射、気流等の境界条件
- 代謝量、着衣量の条件
- 日射等の外部熱環境条件



- 温度、湿度、気流速度
- · PMV(予測平均温冷感申告)
- · SET*(標準新有効温度)
- CO₂濃度 など





JFE テクノリサーチ 株式会社

Copyright ©2023 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved. 本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。

https://www.jfe-tec.co.jp

100 0120-643-777